

平成二十四年
いのち

生命の言葉

一月

僕の前に道はない 僕の後ろに道はできる

高村光太郎

裏面もご覧ください。

一月
生命の言葉

自ら進む道は自分の力で切り開いてい
かなくてはいけない。その歩みを続け
ていった結果が「人生」という一本の道
となる。

『道程』

鶯の初鳴きが聞こえるこの季節 皆さまに神のご加護がありますように

高村光太郎 (たかむらこうたろう)

一八三〇〜一九五六年。詩人・彫刻家。美術学校卒業
後、欧米に遊学。ロンドンに傾倒、帰国後日本の近代
彫刻を開拓し、欧米の芸術思潮の紹介や美術批評
にも力を注いだ。詩集に『智恵子抄』

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



遷宮で結ぶ人の輪 心の輪
第六十二回神宮式年遷宮